

# 熊本市 感染症発生動向調査 速報

## 現在の流行状況

### インフルエンザに注意しましょう！！

熊本市の報告数はまだ少ないですが、県内では今シーズン初のインフルエンザ様疾患による学年・学級閉鎖の報告がありました。インフルエンザは、これから増加し始め、1月から2月にかけてピークを迎えます。予防対策をしっかり行い、感染を予防しましょう。

#### 《予防対策》

##### ①予防接種

インフルエンザの予防接種には、感染後に発病する可能性を低くする効果とインフルエンザにかかった場合の重症化を防止する効果があります。予防接種を受けてから効果がでるまで2週間程度かかるため、12月中旬までに接種を行いましょう。また、医療機関によっては、インフルエンザの予防接種が12月で終了してしまうところもありますので、早めに予防接種を受けましょう。

##### ②手洗い

流水や石けんでの手洗いは、手指についたウイルスを流し落とす効果があります。ただし、洗いやすすぎが不十分だとウイルスを完全に除去することができません。意識して長めに手洗いを行いましょう。指先・手首・指の付け根は、特に丁寧に洗いましょう。手洗いの後に、アルコール消毒を行うとより効果的です。

##### ③咳エチケット

咳やくしゃみは他の人に向けないようにしましょう。また、咳やくしゃみができる時は、できるだけマスクをつけましょう。手のひらで受け止めたときは、すぐに手を洗いましょう。マスクは、感染者がつけたほうが、感染予防効果は高いと言われています。

期 間		第47週		第48週	
		11/17～11/23		11/24～11/30	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ		3	0.12	5	0.20
RSウイルス感染症		29	1.81	23	1.44
咽頭結膜熱(プール熱)		1	0.06	8	0.50
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		36	2.25	24	1.50
感染性胃腸炎		43	2.69	59	3.69
水痘(みずぼうそう)		7	0.44	15	0.94
手足口病		19	1.19	17	1.06
伝染性紅斑(りんご病)		2	0.13	0	0.00
突発性発しん		18	1.13	17	1.06
百日咳		0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ		2	0.13	1	0.06
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		1	0.06	2	0.13
急性出血性結膜炎		0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)		5	1.00	16	3.20
細菌性髄膜炎		1	0.20	0	0.00
無菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎		0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	1	0.20